がん放射線治療推進委員会特別企画 2
放射線治療の明日を創る、拡げる

2026 年 11 月 13 日（金） 16:30-18:00　第 1 会場 | 幕張メッセ 国際会議場 2F コンベンションホール

座長：山内 智香子（滋賀県立総合病院 放射線治療科）
座長：中村 聡明（関西医科大学 放射線治療科）

GP2-1
推進委員会は何を推進するのか



中村 聡明 [1]

1:関西医科大学 放射線治療科

放射線治療の未来は、技術の進歩だけでは創れない。人を育て、知識をつなぎ、社会との距離を縮め、これまで治療が届かなかった領域へ可能性を広げることで、初めて次の時代が開かれる。推進委員会の役割は、変化の兆しを捉え、多様な人々を結び、新たな価値を生み出し、社会へ届けることである。

本特別企画では、 30 年にわたり受け継がれてきた人材育成を起点に、卒前・卒後教育、次世代への情報発信、そして新たな治療領域への挑戦を通して、放射線治療の未来を展望する。本講演では、後続する各講演に先立ち、推進委員会が目指す方向と、これから創るべき未来を提示したい。

略歴

1996 年 神戸大学医学部医学科 卒業
1996 年 大阪大学医学部附属病院 研修医
2002 年 大阪大学大学院医学系研究科 修了・医学博士
2002 年 シカゴ大学 放射線腫瘍科 博士研究員
2005 年 大阪大学大学院医学系研究科 助手
2007 年 大阪府立成人病センター放射線治療科　診療主任
2012 年 京都府立医科大学特任講師
2015 年 関西医科大学 講師
2016 年 同 准教授
2023 年 同 診療教授　現在に至る

所属学会
米国放射線腫瘍学会
欧州放射線腫瘍学会
日本頭頸部癌学会
日本膵臓学会

受賞歴
2006 年 米国放射線腫瘍学会 Top 10 Most Viewed Abstracts
2010 年 欧州放射線腫瘍学会 Best Poster Award
2022 年 日本放射線腫瘍学会 地域貢献賞
2024 年 日本放射線腫瘍学会 Plenary Session 選出
2026 年 高精度放射線外部照射部会 最優秀賞

▲ TOP

2026 年 欧州放射線腫瘍学会 Top-Scoring Abstract